

平成30年度 保健福祉部業務研究等報告会

AI（アプリシエイティブ・インクワイアリー）を用いた
組織活性化と仕事の質向上に向けた取組

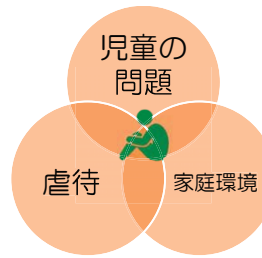
さわらび学園指導班・田丸陽一
中央児童相談所判定指導班兼さわらび学園指導班・藤森郁代

1

さわらび学園の現状

児童を取り巻く問題

対人援助職の特徴



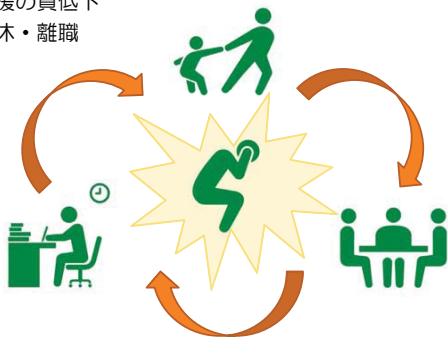
- 使命感・責任感の強さ
- 奉仕精神・自己犠牲



2

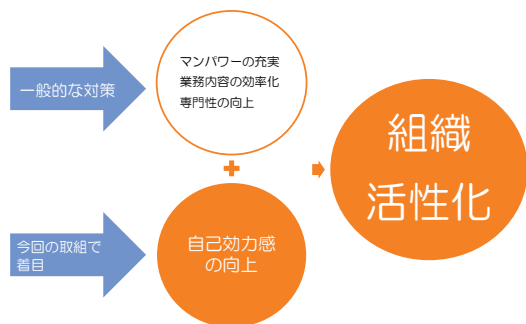
バーンアウトによる弊害

- 支援の質低下
- 病休・離職



3

バーンアウトの予防



4

AI（アプリシエイティブ・インクワイアリー）とは

- アプリシエイティブ：強みや価値を見つける
- インクワイアリー：問いかけ

問いかけで 強みを見つける	将来像を描く
実現方法と意味を 明確にする	メンバーを巻き込み 実行する

5

さわらび学園が活性化された状態とは？

- 混沌の中でも支援の手がかりや道しるべを見つけ出せる！
- 結果だけに囚われず、見過ごされがちな“学び”を共有できる！
- 同僚と前向きな話をすることで少し自信を持てる、職場の結束力や連帯感が増す！
- 創造的なアイデアで“解決”を創り上げていける！
- 子どもの強み・持ち味を見つけやすくなり、子どもも自信がつく！



6

取組の第一歩

全体研修

- ・ 講師を招き、AIについての基礎研修を園内で実施。
- ・ しかし…

主旨はわかるけど、
がんばったことを
聞かれても出て
こなかった…

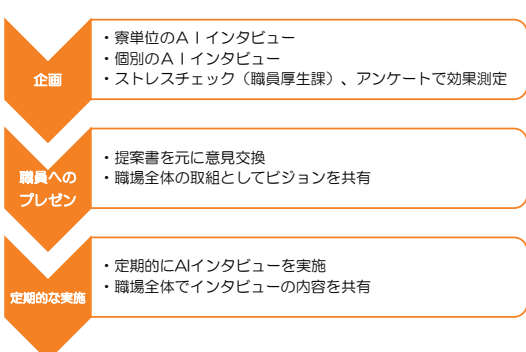


質問されたときに
答えに困る子どもの
気持ちがわかった…

取組への理解や賛同を得て、
職場内に浸透させるためには、
わかりやすい説明とAIの良さを体感してもらうことが必要！

7

取組に至るまでの準備



8

皆さんにお尋ねします

最近の仕事で少しでも
“やれたな”と思えたことを教えてください

それが実現したのは
どんなことを大切にしていたからですか？

